

企画県土警察常任委員会資料

(平成23年8月22日)

- 1 韓国江原道における集中豪雨水害に対する見舞金について
【交流推進課】 . . . 1ページ
- 2 第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加について
【交流推進課】 . . . 2ページ
- 3 鳥取県とロシア沿海地方との友好交流20周年記念行事について
【交流推進課】 . . . 3ページ
- 4 第二アリアンサ鳥取村入植85周年記念式典への訪問団派遣について
【交流推進課】 . . . 5ページ
- 5 第12回台湾漫画博覧会及び第14回韓国富川国際漫画祝祭への出展
について
【観光政策課】 . . . 6ページ
- 6 中国上海市旅遊局との観光に関する協定の締結について
【国際観光推進課】 . . . 7ページ

文化観光局

韓国江原道における集中豪雨水害に対する見舞金について

平成 23 年 8 月 22 日
交 流 推 進 課

鳥取県が友好提携をしている韓国江原道において7月26日から29日にかけて発生した集中豪雨による水害に対して、鳥取県知事及び鳥取県議会議長の連名で下記のとおり見舞金を贈呈する予定としておりますので報告します。

1 見舞金贈呈の概要

- (1) 贈呈日 9月5日(月)(予定)
- (2) 贈呈場所 南湖賓館(中国吉林省長春市)
※第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット会場
- (3) 贈呈相手 韓国江原道知事 崔文洵(チェ・ムンスン)
- (4) 贈呈者 鳥取県知事 平井伸治
- (5) 見舞金 50万円

2 水害の状況

- ・死者：13名、負傷者：24名
- ・財産被害：36,980百万ウォン(約29億5600万円)
[道路橋梁：133カ所、河川231カ所、農作物被害102.9ha等]
- ・被災地域：11市郡(春川市、華川郡、麟蹄郡、楊口郡ほか)

3 韓国江原道での災害に対する過去の支援状況

- ・1999年8月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2000年4月 山火事に対し見舞金50万円(公費)
- ・2001年7月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2002年8月 水害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2002年9月 台風被害に対し県職員による義援金約128万円を贈呈
- ・2003年9月 台風被害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2005年4月 山火事被害に対し見舞金50万円(公費)
- ・2006年7月 水害に対し見舞金50万円(公費)

第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加について

平成23年8月22日
交 流 推 進 課

第16回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット（以下、サミット）が以下のとおり中国吉林省において開催されます。

1 サミットの概要

- (1) 期 間 平成23年9月4日（日）～5日（月）
- (2) 場 所 中国吉林省長春市
- (3) 参加地域 吉林省(中国)、中央県(モンゴル)、江原道(韓国)、沿海地方(ロシア)、鳥取県
- (4) 行 事 等

ア サミット本会議

- ・日 時 9月5日（月） 8：30～11：10 基調発言・協議等
11：10～11：55 共同宣言文署名・記者会見
- ・会 場 南湖賓館（中国吉林省長春市）
- ・テーマ ◇北東アジア地域の輸送ルート建設
◇地域内のエネルギー協力の強化
◇地域間協力のプラットフォーム構築と共同发展促進
- ・参加者 【吉 林 省】王儒林（ワン・ルウリン）省長
【中 央 県】ツェデブドルジ・エンフバト知事
【江 原 道】崔文洵（チェ・ムンスン）知事
【沿海地方】ダリキン・セルゲイ知事
【鳥 取 県】平井伸治 知事
- ・その他 輪番制により、来年度のサミットは鳥取県で開催することが合意済み

イ 関連事業

- ・経済協議会（5日）
- ・環境保護機関実務者協議会（5日）
- ・美術作品展示会（4日～7日）
- ・マスコミ代表者会議（5日）
- ・北東アジア地域大学教授協議会（3日～4日）
- * 6日に長春で開催される北東アジア投資貿易博覧会開幕式へも出席

2 鳥取県からの訪問団（予定）

- ・知事団（4名） 平井 伸治（鳥取県知事）ほか
- ・経済団（2名） 山根 淳史（鳥取県商工労働部長）ほか
- ・環境団（2名） 三木 文貴（鳥取県生活環境部次長）ほか
- ・美術団（3名） 柴山 抱海（鳥取県書道連合会会長）ほか
- ・マスコミ団（1名） 倉繁 淳志（新日本海新聞社編集制作局次長）
- ・大学教授会団（13名） 永山 正男（鳥取大学地域学部教授）ほか

*このほか、北東アジア投資貿易博覧会に県内5社が出展

鳥取県とロシア沿海地方との友好交流20周年記念行事について

平成23年8月22日
交 流 推 進 課

本年は、鳥取県と沿海地方が1991年10月に「友好交流に関する覚書」に調印してから20周年、また、2010年5月に「友好交流及び協力に関する協定」を締結してから1周年という節目の年を迎えます。これを記念して以下のとおり記念行事を鳥取県及び沿海地方において実施します。

1 鳥取県における行事

(1) 友好交流20周年記念式典

- ア 日時 平成23年9月1日(木) 13時～13時40分
イ 場所 鳥取県立博物館(正面入口左前庭)
ウ 次第
- ・関係者挨拶(平井伸治鳥取県知事、沿海地方関係者)
 - ・鳥取県内在住青少年による発表(「ロシアの方々と交流して」)
 - ・記念植樹式
 - ・芸能披露(因幡の傘踊り、アンサンブル演奏(沿海地方国立博物館員))

(2) 「沿海地方文化デイズ」開会式

- ア 日時 平成23年9月1日(木) 13時40分～14時
イ 場所 鳥取県立博物館(玄関前)
ウ 次第
- ・関係者挨拶(県立博物館長、沿海地方国立博物館長)
 - ・テープカット
 - ・展示品観覧

【沿海地方文化デイズの概要】

鳥取県立博物館において、沿海地方の文化・歴史・自然や本県との交流の歩みを紹介。

- ・期間 9月1日(木)～9月8日(木)まで
- ・場所 県立博物館第3展示室
- ・内容 沿海地方国立博物館の所蔵品展示や同博物館員によるワークショップのほか、鳥取県立公文書館が調査を行った「日露戦争時における鳥取県内漂着ロシア兵慰霊史」パネル展など

(3) 「ロシア平和基金」鳥取情報デスク(仮称)開設式

- ア 日時 平成23年9月1日(木) 14時10分～14時40分
イ 場所 鳥取県立図書館
ウ 次第
- ・関係者挨拶(平井伸治鳥取県知事、ロシア平和基金極東支部長)
 - ・調印式
 - ・テープカット

【「ロシア平和基金」鳥取情報デスク(仮称)の概要】

ロシア文化及びロシア語の普及に努めるロシア平和基金(ロシア連邦政府の外郭団体)より、ロシア語書籍・雑誌及び視聴覚教材の寄贈を受け、県立図書館内に「ロシア平和基金鳥取情報デスク(仮称)」を開設

2 沿海地方における行事

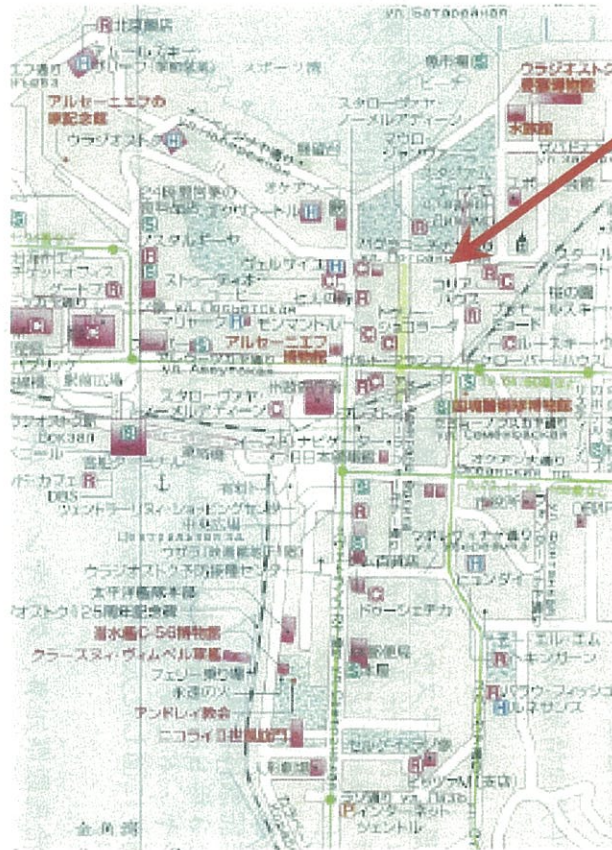
(1) 友好交流20周年記念碑除幕式

- ア 日時 平成23年9月8日(木) 午前10時～10時30分(調整中)
イ 場所 「アレヤ・ドゥルージュブ」
(大通りに面した人通りの多い場所、サッカースタジアム前の公園に位置)
ウ 次第 (調整中)
- ・歓迎演奏
 - ・挨拶(平井伸治鳥取県知事、ダリキン・セルゲイ沿海地方知事)
 - ・除幕
 - ・共同記者会見

鳥取県と沿海地方の友好交流20周年記念碑設置場所

2011/8/8現在

アレヤ・デュルージュブ(友好の道)



<<設置イメージ>>

第二アリアンサ鳥取村入植85周年記念式典への訪問団派遣について

平成23年8月22日
交 流 推 進 課
教 育 総 務 課

ブラジル連邦共和国サンパウロ州第二アリアンサ鳥取村が入植から85周年を迎えることを記念し7月23日に同村自治会館にて開催された記念式典に、鳥取県訪問団を以下のとおり派遣した。

1 訪問者

鳥取県教育委員会事務局 教育次長 石田正紀 ほか交流推進課2名

2 期 間

7月19日(火)～27日(水) 5泊9日(機内3泊)

3 主な日程

- 7月21日(木) 日本文化福祉協会訪問、大志万学園訪問、
ブラジルー鳥取交流センター視察、ブラジル鳥取県人会との意見交換
- 7月22日(金) 第二アリアンサ鳥取村訪問(日本語学校視察、意見交換等)
- 7月23日(土) 第二アリアンサ鳥取村入植85周年記念行事参加
(慰霊法要、記念式典、交歓会等)
- 7月24日(日) ブラジル鳥取県人会との意見交換
- 7月25日(月) 現地日系新聞社訪問

4 概 要

(1) 入植85周年記念式典

ア 時 間 9時30分～16時

イ 場 所 第二アリアンサ鳥取村自治会館

ウ 概 要

- ・ 日本文化福祉協会会長、ミランドポリス市長、同市議会議長等、第二アリアンサ鳥取村の関係者約500名が出席。
- ・ 石田教育次長が、85年にわたるこれまでのご苦勞に敬意を表すと共に、今後も交流を発展させて行きたい旨あいさつ。
- ・ 続けて、平井知事メッセージを代読し、伊藤議長親書を赤羽会長に手交した。
- ・ 交歓会では、日本語学校生徒による学習成果の発表や、サンパウロから来た県人会有志による、しゃんしゃん傘踊りなど郷土芸能の披露が行われ、鳥取の文化が受け継がれているという強い印象を受けた。

エ 特記事項

- ・ 第二アリアンサ鳥取村「日本語学校」への教師の派遣については大変感謝しており、是非とも継続してもらいたいとの要望あり。

(2) その他

- ブラジルー鳥取交流センターの増改築に係る意向聴取及び現地確認を実施。
- 次年度開催されるブラジル鳥取県人会創立60周年記念式典への県からの参加について要請あり。

第12回台湾漫画博覧会及び第14回韓国富川国際漫画祝祭への出展について

平成23年8月22日
観光政策課

「まんが王国とっとり」の認知度向上による本県への更なる誘客促進を図るとともに、来年11月に開催される「国際マンガサミット鳥取大会」のPRを行うことを目的として、海外から本県への来客者数が多い台湾及び韓国において、下記のとおりまんが関係イベントに出展しました。

1 イベントの概要

〈台湾：今回4回目の参加〉

- (1) 名称 第12回台湾漫画博覧会
- (2) 期間 8月11日(木)～8月16日(火)(6日間)
- (3) 会場 世界貿易センター第1展覧館(台湾台北市)

〈韓国：今回5回目の参加〉

- (1) 名称 第14回富川国際漫画祝祭
- (2) 期間 8月17日(水)～8月21日(日)(5日間)
- (3) 会場 韓国漫画映像振興院(韓国富川(プチョン)市)

2 出展内容

(1) まんがキャラクター折り紙作成

来場者に、折り紙でゲゲゲの鬼太郎などまんがキャラクターを折っていただき、それを記念に持ち帰りいただくとともに、コナンなどのキャラクター缶バッジをプレゼントした。

(2) キャラクターとの記念撮影

ゲゲゲの鬼太郎の着ぐるみや名探偵コナンの等身大パネルとの記念撮影を実施した。

(3) まんがタペストリー展示

「ゲゲゲの鬼太郎」、「名探偵コナン」、「遙かな町へ」など、水木しげる氏、青山剛昌氏及び谷口ジロー氏の主要なキャラクター・イラストを活用したタペストリーや国際マンガサミット鳥取大会PR用タペストリーを展示した。

(4) PR用DVDの放映

ブース内において「まんが王国とっとり」PR用DVDを放映した。

(5) パンフレット等の配布

鳥取県観光パンフレット、鳥取県観光ガイドマップ、国際マンガサミット鳥取大会チラシ、まんが王国とっとりパンフレット、水木しげる記念館パンフレット、青山剛昌ふるさと館パンフレット等を配布した。

〈その他〉

JPF(ジャパン・ポップカルチャー・フェスティバル)実行委員会と連携し、関西国際空港での出発式において「まんが王国とっとり」のPR等を実施するとともに、台湾の会場内で開催されたアニソン大会に「ゲゲゲの鬼太郎」が登場し、PR及び優秀者への「まんが王国鳥取県賞」を授与。
(関西本部)



中国上海市旅遊局との観光に関する協定の締結について

平成23年8月22日

国際観光推進課

1 趣旨

観光分野における交流と協力を強化し、地域の観光産業の更なる発展を促進するため、広島県、岡山県とともに上海市旅遊局と観光に関する協力協定を締結する。

2 経緯

- (1) 平成22年7月に、広島県知事が上海市旅遊局長を訪問した際に、相互の観光振興のための交流を推進することを確認。
- (2) 同年8月に、広島県知事と岡山県知事の会談の中で、瀬戸内海を広域でPRできるよう、両県で連携することを確認。
- (3) 本年8月、今年度、上海市をはじめとする中国観光プロモーションを計画している本県と広島県で上海市に対する広域的な観光PRについて、互いに連携していくことを確認。

3 協定締結日

平成23年8月22日（月）

4 協定の主な内容

- (1) 観光客誘致に関する情報提供及び各種観光宣伝活動に係る相互協力
- (2) 観光に係る行政、団体及び企業等の相互交流の積極的な推進

観光における友好交流及び協力協定（案）

日本国鳥取県文化観光局と中国上海市旅遊局は、観光分野における交流と協力を強化し、両地域の観光産業の更なる発展を促進するため、「友好と協力」、「相互の利益」の原則に基づき、次のとおり、協定を締結する。

- 1 双方は、観光客誘致に関する情報提供を行うとともに、相手方が実施する観光説明会や一般向けプロモーション活動等の観光宣伝活動について、旅行社、メディア関係者に積極的に参加を呼びかけるなど、互いに支援を行う。
- 2 双方は、必要に応じて、互いに旅行社及びメディア関係者を招請し、両地域の新しい観光コースや観光商品の視察を実施するとともに、それぞれの地域のメディア等を通じて宣伝を行う。
- 3 双方は、両地域における観光に係る行政、団体及び企業等の交流及び協力を積極的に推進する。

本協定は、日本語と中国語で作成した上で、2011年8月22日に署名し、一部ずつを所持することとする。なお、両言語の文書は同等の効力を持つものとする。

日本国鳥取県
文化観光局副局長

中国上海市
旅遊局長